

自主防瓦版

2025年
8月14日
(第154号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
284組織
組織率
87.10%
令和7年7月1日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。
「延岡市 自主防瓦版」で検索してみてください。

西階町あおい区防災訓練

西階町あおい区自主防災組織（黒木博美会長）は、令和七年六月二十一日（土）南方東コミュニティセンターにて防災訓練を行いました。4月の役員交代に伴い、新役員の皆様を対象とした防災資機材の操作方法について説明を受けました。防災推進員より、地震や台風などの災害時に備え発電機の起動確認や負傷者が発生した場合の運搬要領について実演を交えて教わりました。「発電機の起動は、思っていたより簡単だった」「毛布があれば、搬送は大丈夫」「車いすを防災倉庫に準備して置いていた方がいい」などたくさんの方の意見を交換することができ、訓練を終りました。



【毛布を使用した担架】



【車いすを使用した搬送】



【発動発電機の起動】

本小路1区防災訓練

本小路1区自主防災組織（日高多津子会長）は、令和七年六月二十二日（日）社会教育センターにて防災訓練を行いました。地震や大雨を想定して、住民の皆様は、地域の危険箇所や安全な避難経路を確認する「防災まち歩き」を実施しながら、社会教育センター

への避難を体験しました。避難訓練後、ワークショップを行い、地震や大雨で不安に感じることや日頃の備えについて活発な意見交換が行われました。その後、防災講話と心肺蘇生法でいざという時の行動を学びました。今回の訓練を通じて得た知識を活かし、減災に取り組んで行きます。



【ワークショップ発表】



【胸骨圧迫実施中】

昭和第1団地区防災講話

昭和第1団地区（渡部洋三区長）は、令和七年六月二十九日（日）昭和第1団地集会所にて防災講話を行いました。防災推進員から地震や大雨時の避難のタイミングや日頃からの備え及び自主防災組織の必要性について説明を受けました。その後、津波避難場所に指定されている団地の屋上へ避難訓練を実施しました。今回の防災講話を受けて、自主防災組織を結成しました。



【避難場所の屋上へ】

富美山町西1区防災訓練

富美山町西1区自主防災組織（富山英俊会長）は、令和七年七月六日（日）富美山コミュ

北古城区防災訓練

北古城区自主防災組織（銀島孝二会長）は、令和七年七月六日（日）西小学校にて防災訓練を行いました。はじめに、自宅から西小学校までの避難訓練を行いました。実際の避難経路を歩きながら危険箇所を確認することで、災害発生時の迅速な避難行動に繋がると感じました。次に、防災推進員から地震・津波・風水害について説明を受けました。その後、心肺蘇生法及びAED取扱いを実施。最後に、簡易トイレの使用法、水消火器を使用した初期消火訓練及び煙体験ハウスを使用した煙中歩行訓練を行いました。盛り沢山の訓練を終りました。



【煙は吸いません！】



【胸骨圧迫の位置】



【すばやく初期消火】



【強く、速く、絶え間なく】



【電気ショック】

シーサイド鯛名区防災訓練

シーサイド鯛名区自主防災組織（安在哲幸会長）は、令和七年六月十五日（日）に清掃活動の後、同区内公園で防災訓練を行いました。最初に2種類のテントを協力して開設しました。旧式（重い・ややこしい）のテントは、男性が担当し、配備資機材のテントは女性も積極的に参加しました。

会長から、簡易トイレの使用方法や自身のオムツ着用体験などをユーモア交えて紹介がありました。発災時におけるトイレの問題をクリアするために備蓄数を増やす検討しています。毛布を使った患者搬送要領など体験した後、

災害食（アルファ米）

を参加者全員に配布し、防災訓練を無事に終了しました。



【簡易トイレの完成です】



【味はどうか？】

令和七年七月一日（火）に栗野名公民館で、防災訓練を行いました。

防災推進員から令和4年台風14号と令和6年10月大雨における雨の降り方の違いやハザードマップから栗野名1区周辺の各種災害リスクなど理解しました。

次に自主防災組織の役割について説明があり、公助の活動開始まで時間が掛かるなど限界があり、「自分たちの町は自分たちで守る」ことを目的に結成し、いざという時に地域で組織的に行動し、ご近所で助け合うことが迅速な避難・救助につながる事や各自自主防災組織の訓練内容などについて紹介がありました。大切な事は、「出来る事を出来る範囲で」の気持ちで、活動に参加する事です。



【役員の皆さんと会長挨拶】

理解しました。

次に、大瀬川が傍に流れている出口区の災害リスクをハザードマップから確認すると共に、床上浸水時のシミュレーション映像を視聴し、早めの避難行動が出来るよう平常時から非常用持出袋の準備や避難先を決めておくなど積極的な意見交換が行われました。



【出口区の古地図】

天下町区防災講話

天下町区自主防災組織（高橋秀則会長）は、令和七年七月六日（日）に天下地区多目的集會場で、防災講話を行いました。

令和4年台風14号で冠水したバス停付近の写真を確認した後、五ヶ瀬川を流れる水の流れの速さが、平常時と洪水時では約10倍違う事の説明を受けました。その後、非常用持出袋の防水処置要領及び身近にある日用品等で準備する方法など展示・説明を受けて防災講話を終了しました。



【この日も暑かったです】2

出口区防災講話

出口区自主防災組織（末藤俊二会長）は、令和七年六月二十八日（土）に出口公民館で、防災講話を行いました。

防災推進員から、防災基本計画について説明があり、「避難の判断は自分自身」という事を

防災訓練・講話等予定

防災講話

- 富美山町西1区
9月6日（土）
午後12時30分～
富美山コミセン
- 教育委員会北方分室
9月11日（木）
午前10時～
北方コミセン
- 延岡市地域福祉推進大会
9月13日（土）
午後1時30分～
野口遵記念館
- 柚の木田町区
9月28日（日）
午前10時～
柚の木田町公民館

防災訓練

- えんキッズ
9月24日（水）
午前10時～
えんキッズ施設内
- 松山町区
9月28日（日）
午前9時30分～
松山公民館

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- ・内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- ・会場：各地域（公民館など）
防災研修センター
- ・申し込み先：消防本部
警防課 警防係
TEL22-7105
FAX31-0303

宮崎県防災士出前講座

- ・内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
- ・申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク
TEL0985-55-0477
FAX0985-55-0467